

令和3年度 第1回いじめ対策総点検（報告）

新潟西高等学校 学校訪問指導

- 1 日時 令和3年9月8日（水）14:00～16:00
- 2 訪問者 生徒指導課副参事指導主事 2名 スクールロイヤー 1名
- 3 参加者 校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事、各学年主任
- 4 内容
 - (1) 現状の聴き取り、協議 14:00～14:50
 - ・いじめ総点検チェックシートによる自校体制の確認
(いじめ対応マニュアル、校内研修、いじめ認知等の確認)
 - (2) グループワーク（シミュレーション）14:50～16:00
 - ・いじめ事案を基にしたシミュレーション
- 5 指導内容
 - (1) 現状の聴き取り、協議
 - ・いじめ対策組織の議事録については、作成者、出席者の明記と誰がその会議録を見たかを明確にする必要がある。
 - ・生徒との定期的な面談においては、学級担任だけでなく生徒が希望する教員と面談ができるような仕組みが必要である。
 - ・校内のいじめ対策については、保護者に周知することが重要である。
 - ・法で決められているものは遵守しなければならない。また、学校としては保護者の啓発が重要である。
 - (2) グループワーク（シミュレーション）
 - ・いじめ事案については、いじめ対策組織の中で記録をとる人を明確にすることが重要である。
 - ・いじめの疑いがあるかどうかを明確に判断することが重要で、第1次判断がなされたら、スピード感をもって、いじめ対策委員会を開くことが必要である。
 - ・生徒の聴き取りの際、丁寧に対応しておりよかった。生徒への聴き取りは1回で終わらせなくてもよい。